

避難所での新型コロナウイルス感染症を防ぐために ～門真市から市民の皆さまへお知らせ～



これから大雨や台風シーズンを迎え、災害に対する事前の備えが大切になってきます。加えて、いまだ警戒を緩めることができない新型コロナウイルス感染症について、避難所にたくさんの方が避難すると、感染のリスクが高まるのが懸念されます。門真市においても、新型コロナウイルスなどの感染拡大を防止するため、十分な換気やスペースの確保など、少しでも感染リスクが軽減されるよう実施して開設しますが、市民の皆さまも「自助」・「共助」としての感染防止対策のご協力をお願いします。

新型コロナウイルス
対策
推進中 COVID 19

◆避難先を確認しましょう

「避難」とは「難」を「避」けるための行動を意味する言葉で、様々な選択肢の中から最適な行動を選択することが大切です。例えば、台風や大雨の時、自宅で浸水するおそれや家屋倒壊の心配がない場合は、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを避けるためにも自宅にとどまることを考えましょう。また、親戚や知人宅へ避難するのも選択肢の一つです。

◆衛生用品を持参しましょう

マスク・消毒液・体温計が不足しています。ご自身やご家族の健康管理に必要と思われるものは、避難する時、可能な限り持参しましょう。



☞チェックリスト

※国からのお知らせもご覧ください。(裏面)

食料

- 飲料水(1人1日2～3リットルを目安)
- 非常食(缶詰、乾パン、レトルト食品など)
- 携帯食(チョコレート、キャンディーなど)
- 粉ミルクと哺乳瓶(赤ちゃんがいる場合)

日頃から、3日分でできれば7日分の食料と飲料水を、非常備蓄品として常備しておきましょう。



救急・安全対策

- 常備薬(胃腸薬、かぜ薬など)
- お薬手帳
- 包帯、ガーゼ、ばんそうこう
- 傷薬、消毒薬
- 持病のある方の薬
- ヘルメット、防災ずきん
- ホイッスル



貴重品

- 現金(小銭)
- 預貯金通帳、印鑑
- クレジットカード類
- 健康保険証
- 免許証など(身分を証明するもの)



衣類など

- 衣類(厚手の物と薄い物)
- 下着類
- タオル、毛布
- 手袋、軍手
- 寝袋
- 雨具



日用品など

- ポリ袋(ビニール袋)
- 新聞紙
- ライター
- ナイフ、缶切り
- ティッシュペーパー
- ウエットティッシュ
- 懐中電灯(予備電池)
- 携帯ラジオ(予備電池)
- 携帯電話(充電器・バッテリー)
- 筆記用具(油性マジック)
- 洗面用具
- メガネ
- マスク
- 使い捨てカイロ
- 紙おむつ
- 生理用品
- 布ガムテープ
- ロープ
- 地図(ハザードマップ)



新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、

災害時には、**危険な場所にいる人は
避難することが原則です。**

知っておくべき5つのポイント

- 避難とは[難]を[避]けること。
安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は、小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- マスク・消毒液・体温計が不足しています。できるだけ自ら携行して下さい。
- 市町村が指定する避難場所、避難所が変更・増設されている可能性があります。災害時には市町村ホームページ等で確認して下さい。
- 豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認して下さい。

